

多摩永山中学校だより

部活動の地域移行に関して調べていましたら、それ以前の問題を見つけました。これはどの学校でも無視することができない問題かもしれません。

「スポーツが嫌い」と答える子どもが増えています。学校の体育がきっかけになっているという指摘もありました。何が原因なのか、どう変えていけばいいのか、「体育嫌いを考える」をテーマにした記事を紹介します。朝日新聞 2023/1/16



記事の中に「体育と聞いただけで憂鬱。リレーのメンバー分けで、私が入るとクラスの皆が嫌がった」、「多様な子どもたちが学ぶ学校が変わり始めている中、新たな体育について考えてみたい」といった体験談やこれからの体育についての意見等がありました。

ジェンダーの視点から「体育嫌い」の研究を続けてきた方は、スポーツ庁の調査で、「スポーツが嫌い」と答えた割合は女子の方が多く、この5年間で増加していることに言及しました。個人的な問題ではなく、体育のカリキュラムに問題があるのではないかと指摘したのです。具体的には、勝敗や順位を競う「競争」が強調されていることや、体格が大きく、筋肉が多い男性に適したスポーツが中心になっていること、生理など女性の体への配慮がない授業の進め方などをあげていました。

米国の大学で保健体育科の教員養成に長年かかわった方は、米国では、人種による文化的背景の違いや経済格差が大きく、同じスポーツでも「見たこともやったこともない」子がたくさんいることが問題となっています。そのため授業の内容によっては、未経験の子の孤立や差別につながる可能性が

あるため、指導する際も、家庭や地域での経験を前提にするのではなく、個人のニーズに合わせて言葉で具体的に説明する指導法が発達していると話していました。

米国の教員は、体育が苦手な子どもとどう向き合っているのか、話を聞いてみると「長所を見つけて伸ばしていくことが大切と考えています。誰にでも得意不得意があり、苦手なことは隠すことではないと伝えながら、それぞれの自己肯定感を高めるよう教えていきます」と答えていました。背景にあるのは、「ソーシャルインクルーシブ」という考え方であり、社会的に弱い立場にある人も排除されず、全員が社会に参画する機会を持つ、という理念だといいます。



具体例としては、バスケットボールでは、チーム全員にパスが回った後にだけ得点を認める等の方法を紹介していました。もともとは障害のある人とない人とが一緒に授業をするための工夫だったのですが、今では技能のレベルの異なる人が一緒に試合をするための工夫として、用いられているということです。

体育でスポーツへの苦手意識を植え付けることなく、生涯にわたって楽しく続けていくきっかけを作るにはどうしたらいいの

か、今後も模索が続いていきます。

米国で実際に体育の様子を見てきた方は、単に「楽しい」だけではなく、困難な課題への挑戦などを通じて「満足」を目指すように

なっていることにも触れ、「体育の先生も保護者も、子どもたちの個々のニーズに合わせて、自己肯定感を高める努力をすることが大切」と話していました。

「スポーツが嫌い」も気になりますが、以前からある「勉強が嫌い」から「学校が嫌い」になって学校に足が向かなくなってしまうことも心配です。そのような生徒が増えないように学校現場は常に日頃の生徒指導、生徒対応について細かく配慮していかなければなりません。本校でも記事の最後にありましたように「楽しい」だけでなく、困難な課題や挑戦などを通じて「満足」を実感できる生徒に成長させられるよう努力を続けてまいります。



報道によりますと令和5年度より部活動の地域移行が少しずつ進められていく予定になっています。学校現場にはまだまだ詳細は伝えられていませんが、多摩市でも部活動のあり方が徐々に変わっていくものと思われます。現在、中学校体育連盟・吹奏楽連盟では

令和5年度から地域団体の参加も認める方向でルール改正が行われています。このように運動部だけでなく、文化部も含めて、生徒にも保護者にも地域にも学校にもいい方向に変化していくことを望むばかりです。



【部活動戦績等 1月・他】

◆ 剣道部 ◆

東京都中学校体育連盟 第7ブロック中学校剣道錬成大会 男子の部 優勝 (鈴木 和生・山本 拳心郎・小林 快有・明田 悠弥)
令和5年1月22日(日)会場：町田市立忠生中学校

◆ 人権作文コンテスト ◆

令和4年度中学生人権作文コンテスト
協議会長賞 1年 金澤 穂乃花
多摩西人権擁護委員協議会 令和4年12月1日

◆ バドミントン部 ◆

◎ 日南地区バドミントン中学生新人大会
令和4年10月2・9・10日 会場：鶴牧中学校
ダブルス戦 井坂 彩・岡田 知夏 ペア
第5位

◆ バレー部 ◆

◎ 第75回 武相バレーボール大会

令和4年8月28日(日曜日)

会場：町田市立総合体育館 第3位

○ 25-9 (多摩永山中 対 つくし野中)

○ 25-23

○ 25-10 (多摩永山中 対 南大谷中)

○ 25-20

● 13-25 (多摩永山中 対 忠生中)

● 14-25

◎ 第7ブロック 1年生研修大会 第2位

令和5年1月29日(日)

会場：町田市立町田第二中学校

○ 25-5 (多摩永山中 対 町田第二中)

○ 25-8

● 16-25 (多摩永山中 対 稲城第二中)

● 18-25

◆ 社会を明るくする運動 作文コンテスト ◆

第72回「社会を明るくする運動」

作文コンテスト 優秀賞 2年 土肥 奈緒